

## 小ブケ遺跡

所在地： 津市安濃町内多（つし あのうちょう うちだ）

位置情報URL

<http://www.gis.pref.mie.lg.jp/mmm/index.html?z=128&ll=34.76219907407407,136.46611299435028>

小ブケ遺跡の発掘調査を無事終了することができました。



調査区全景（東から）



調査区全景（西から）

11月9日（土）の地元説明会も終わり、11日（月）には安濃小学校の6年生児童33名も見学に来てくれました。その後の調査では、最初に見つかった竪穴住居跡の近くで新たな竪穴住居跡が2カ所見つかりました。これで調査区からは合計4棟の竪穴住居跡を確認することができました。この細くて長い畦道を眺めつつ、今から1800年前に竪穴住居が並んで建っていたことを想像してしまいます。



自然流路から高坏が出土しました（東から）



自然流路をさらに掘り下げていくと沢山の土器片や加工された木の板が出土しました（南から）

今回の調査では、弥生時代後期から古墳時代前期の竪穴住居跡4棟と安濃川旧流路の一部と考えられる大きな自然流路3本を確認することができました。これらの自然流路から、昔の安濃川の一部が調査区を横切るようにして流れていたことがよく分かりました。たった一本の細い畦道から、安濃川旧流路の一部と太古の集落の一端をたどることができたことは大きな成果だと思います。

問い合わせ先

〒515-0325 三重県多気郡明和町竹川 503

三重県埋蔵文化財センター

調査研究1課 担当者：谷口・伊藤 亘

TEL 0596-52-1732

FAX 0596-52-7035